

| 科目 | | 科目の内容 | 訓練時間 | |
|---------|---------------|--|----------|-----------|
| 学 科 | 就職支援 | ジョブカード作成、履歴書、職務経歴書の記入法と求められる人材になるための面接指導、SNSを活用した応募方法とWEB面接の対策 | 12時間 | |
| | 安全衛生知識 | 整理整頓の原則、安全衛生の事例、心身の健康管理、専門ツールの正しい使用法とメンテナンス方法 | 4時間 | |
| | フラワービジネス知識 | フラワーアレンジメントの歴史、専門用語の解説、花業界に必要な知識や概要、商品販売と販路、インターネットショップでの販売方法、SNSを活用した販売促進のための宣伝広報と効果、花の販売における顧客対応マナーやクレーム処理の方法、植物の取扱方法、ハーブ知識、香りと花の関連知識、花や植物の効果への理解、花の廃棄を減少させるSDGsを踏まえた活用と取り組みについて | 28時間 | |
| | 花き流通概論 | 生産地から市場、卸から顧客への流通経路の把握、ニーズと生産量の関連、インターネットを活用した花業界の動向と推移、植物の吸水方法と適切なツールの扱いと手作業の効率 | 6時間 | |
| | フューネラルビジネス知識 | 葬儀シーンにおける花演出の種類と意味など総合的知識、現代社会における葬儀関連事業の変化と業務内容 | 6時間 | |
| | ブライダルフラワー概論 | ブーケ、会場装花、花装飾知識、ブライダル関連事業の多様化とニーズ、地域におけるスタイルの変化とアイテム構成術 | 6時間 | |
| 実 技 | アレンジ基本構成実習 | 吸水スポンジ使用方法、ワイヤリング、テーピング基礎技法、実習用資材を使用したベーシックスタイルの構成術 | 32時間 | |
| | 生花基礎実習 | アレンジメントの基本スタイル構成、ドーム、トライアングラー、コーン、パーティカル、エルシェイブ、インバーテッドティ、水平線、ファン、オーバル、クレセント、ホーガス、スプレイシェイブ、パラレル、交叉、スパイラル、コサージュ | 50時間 | |
| | 生花応用実習 | 花業界での実践スキル、花束構成、リボンワーク、仏花、墓花構成、テーブルフラワー、スタンド花、基本スタイルを踏まえた現場応用力の強化 | 42時間 | |
| | フラワーデザイン実習 | クライアント対応、目的を考えたデザイン企画、テーマに基づく空間装飾、壁面装飾、会場装飾における色彩構成、シーンに合わせた花の活用方法、ドライフラワーの加工方法、活用術と商品制作 | 96時間 | |
| | ブライズメイドフラワー実習 | ブライズメイドフラワーの基本技法とギフトアレンジの商品企画および制作、ブーケ制作ポイントと構成テクニック、リボン装飾の技法 | 12時間 | |
| | 職業人講話 | 花関連企業に就職したimage卒業生による講話／花業界の動向、求められる人材、就職活動体験談と対策アドバイス | 6時間 | |
| 訓練時間総合計 | 300時間 | 学科 62時間 | 実技 232時間 | 職場見学等 6時間 |



就職支援でしっかりサポート！やる気を応援します！

修了生の就職先

販売、生産、制作、加工、ブライダル、ディスプレイ、葬祭、園芸、造園、資材、仲卸、市場、インテリア、アパレル、ホテル、観光、飲食、寺社仏閣・・・

修了生の声

◎受講料負担なしで多くのことを教えていただき就職後にすぐに役立つ技術と知識を学べました。

◎基本の知識、技術を習得でき、就職に結びつける意欲がわきました。とても有益な3か月を過ごせました。

◎花の知識だけでなくグループワークやプレゼンの機会を得られたことがよい経験になりました。生花実習ではたくさんの花を扱うことが出来、自信をもって就職への第一歩を踏み出せました。

◎花は未経験でした。興味深い授業内容と繰り返し行われる生花を使った実習で出来なかったことが出来るようになる喜びを実感できる日々でした。訓練で学んだことを現場で生かすことが出来、自信につながりました。これからも努力を忘れず大好きな花の仕事をしていきたいです。

施設説明会 ※予約は不要です

◇ 3月10日(月)

16:30~17:00

◇ 3月14日(金)

16:30~17:00



[会場]
imageフラワーデザイン京都
京都市下京区西洞院通四条下ル妙伝寺町
720光悦ビル4F

<お問合せ>

image(イマージュ)フラワーデザイン京都

075-371-3039 / 担当:辻 / 平日9:30~17:00

mail:info@image-flower.com

image-blog/ 授業風景をブログで紹介しています

